

令和元年5月24日

保護者の皆様

京都市立塔南高等学校
校長 小 野 恭 裕

新体育館緊急耐震改修等に関する説明会について（御報告）

平素は、本校教育の充実発展に御理解御協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

去る5月18日（土）午前10時から、上記の説明会を本校第一会議室にて行いましたところ、公私ともに何かとお忙しい中、保護者の皆様に多数御出席賜りまして、重ねて御礼を申し上げます。

説明会では、教育委員会及び都市計画局の御担当の皆様から、これまでの経緯や今後の見通し等について、資料を用いながら、詳細に御説明いただきました。（新体育館に加えて、北校舎・南校舎・本館の改修方針等についても御説明がありました。）質疑応答も活発に行われ、率直な意見交換の場になりました。今後、関係機関と連携しながら、より良い形で耐震改修を行い、さらには日常の点検や避難訓練等も充実することで、生徒・保護者の皆様にこれまで以上に安心して過ごしていただけるようにして参りたいと存じます。

また、この度の説明会において、旧洛陽工業高等学校唐橋校地への移転時期が変わったことについての周知徹底を求める声をいただきましたので、今回改めて報告申し上げます。昨年11月の学校説明会や個別相談会の際にもお伝えしておりましたが、移転先の旧洛陽工業高等学校唐橋校地にて土壌改良の必要が生じたこと等から、当初予定（令和3年）から2年遅れの「令和5年に開校予定」と変更になっており、来年度入学生（現中学3年生）までは現校舎で3年間過ごしていただくことになる見込みとなります。今後はホームページでもこのお知らせの掲示や、新校が令和5年度開校予定であることについて2020年度版学校案内に明記するほか、学校説明会において一層丁寧にお伝えするなど、これまで以上に広報に努めて参ります。

以上で御報告を終わります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。